

## 技術ノート KGTN 2010102701

### 現象

ハードウェアロードバランサで接続先の GG サーバを動的に振り分けているが、このような環境でクライアントプリンタ機能の **Cache clinet printers** を使用して構わないか？

### 説明

トータルのユーザ数（クライアント数）にも依存しますが、一般にはハードウェアロードバランサで接続先の GG サーバを散らす環境では、クライアントプリンタ機能の **Cache clinet printers** を使用することは極めて危険です。

例えば、2,000 人のユーザがいた場合、各 GG サーバには 2,000 人のユーザがログオンする可能性があり、各ユーザが異なるクライアントから接続すると、少なくとも 2,000 台のプリンタが GG サーバ上に作成され保持されます。各プリンタは CPU やメモリを消費しますので、過度にプリンタの数が多いと **Print Spooler** や Windows 自体が不安定になります。このようなことから、ハードウェアロードバランサで接続先の GG サーバを散らす環境では、クライアントプリンタ機能の **Cache clinet printers** を使用しないようにして下さい。

Last reviewed: Oct 27, 2010

Status: DRAFT

Ref: NONE

Copyright © 2010 kitASP Corporation